

事業評価調書

◎基本情報

年度	令和3年	会計コード	10	一般	事業コード	38581	
事業名	観光施設利用促進費						
評価担当課	所属名	経)観光・MI 観光・MICE					
	課長名	瀬川 裕佳子	担当者名	高橋 正輝	電話番号	211-2376	
施策名	主	-					
	副						
アクションプラン	○ 対象 ● 対象外		戦略ビジョン	○ 対象 ● 対象外			
事業の性質	○ 経常経費 ● 臨時的経費						
	○ 内部管理 ○ 法定経費 ○ 指定管理						
事業内容	実施形態	○ 直営 ○ 一部委託 ○ 全部委託 ○ 補助助成 ● その他					
	目的	短期	①新型コロナウイルス感染症の影響により、札幌市を訪れる観光客数が大きく減少していることから、観光客の誘客を図る。				
		長期	観光客の満足度向上を図り、来札観光客の観光消費額の増加させる。				
	取組内容	①札幌もいわ山ロープウェイ、大倉山展望台、さっぽろテレビ塔展望台、さっぽろ羊ヶ丘展望台の入場料等を冬無料にするキャンペーンを実施する。また、本郷新記念札幌彫刻美術館、時計台、豊平館、札幌ドーム展望台、オリンピックミュージアムについても、市)文化局及びスポーツ部において入場料無料キャンペーンを連動して実施する。					
	実施結果	観光庁が実施する「Go Toキャンペーン」や札幌市が実施する「さあ！サッポロ冬割」など経済活動再開を促す取り組みの実施時期に合わせて、下記の各施設の入場料等を11月20日～12月19日までの1か月間無料にするキャンペーンを実施。					
事業実施における工夫点	その他施設(本郷新記念札幌彫刻美術館、時計台、豊平館、札幌ドーム展望台、オリンピックミュージアム)と連携して同時期に実施。						
対象者	国内観光客、道民、市民			開始	令和2 年度	終了	令和3 年度
関連法令・条例・要綱等							
他都市の状況							

◎事業費

(単位:千円)

	令和2年度決算	令和3年度予算	令和3年度決算	令和4年度予算
事業費	158,000	106,000	125,111	0
うち特定財源	0	0	0	0
人工	0.7	0.7	0.7	0.0
人件費	5,040	5,040	5,040	0
計(事業費+人件費)	163,040	111,040	130,151	0
事業費の内訳	令和3年度決算	125,111千円 ※端数調整 ・もいわ山 60,070千円 ・羊ヶ丘展望台 9,704千円 ・テレビ塔展望台 40,290千円 ・大倉山展望台 14,851千円 ・キャンペーン周知リーフレット制作 198千円		
	令和4年度予算	終了		

◎検証(振り返り)

活動指標1	指標名	キャンペーン期間中の施設利用者数(4施設合計)			
	令和2年度実績	令和3年度予定	令和3年度実績	令和4年度予定	
	465,413	200,000	260,290		
活動指標2	指標名				
	令和2年度実績	令和3年度予定	令和3年度実績	令和4年度予定	
成果指標1	指標名				
	令和2年度実績	令和3年度目標	令和3年度実績	令和4年度目標	
成果指標2	指標名				
	令和2年度実績	令和3年度目標	令和3年度実績	令和4年度目標	
項目	判定	理由			
事業の成果 (目的をどの程度達成できたか)	A	新型コロナウイルス感染症の影響により、札幌市を訪れる観光客数が大きく減少していたが、4施設の合計利用者数は約26万人であり、観光客の誘客を図ることができた。			
事業規模 (事業ボリュームは適切か)	A	観光客の周遊促進に貢献でき、観光客減に苦しむ観光施設支援にもつながったことから11月から12月にかけての1か月間の実施は適切であると考ええる。			
事業の実施手法 (事業の効率性、実施主体は適切か)	A	当事業は、新型コロナウイルス感染症の影響により、札幌市を訪れる観光客数が大きく減少していることから、観光客誘客のための取り組みとして実施したものであるが、多くの利用があったことから、事業の実施手法としては適当であると考ええる。			
対象者の満足度 (対象者のニーズに応えているか)	A	多くの利用があったことから、対象者のニーズに応えているといえる。			
市民参加の実施	<input type="checkbox"/> 企画 <input type="checkbox"/> 実施 <input type="checkbox"/> 評価 <input checked="" type="checkbox"/> 対象外 市民参加結果への対応 <input type="checkbox"/> 回答 <input type="checkbox"/> 反映				
今後の改善点	令和3年度で事業終了				
前回の評価	● A ○ B ○ C ○ 評価省略対象事業・前年度実施なし				
今年度取り組んだ見直し内容	令和3年度で事業終了		見直し効果額 (前年度)	106,000 千円	
今回の評価	● A ○ B ○ C ○ 評価省略対象事業・前年度実施なし				
評価の理由	多くの利用があったことから、対象者のニーズに応えているといえる。また観光客が安心して観光を楽しむことができるよう、新たな生活様式に沿った新型コロナウイルス感染症への対策も行った。				
次年度の取組の方向性・改善内容	事業内容	○ 改善 ○ 現状維持 ● 休止・廃止 なし			
	予算	○ 拡充 ○ 現状維持 ○ 縮小 ● その他 なし		見直し効果額 0 千円	